

45. 太子学区における高齢者のたまり場運営と小学生との給食交流会

グループ名 太子福祉推進協議会・太子たまり場

代表者 長谷川由実

① 活動の目的

地域での孤立や閉じこもりの防止 健康長寿をめざし、住民同志の交流や情報交換 安否確認につながる友達作り

② 活動概要

地域での福祉行事に関わる時、閉じこもりや見守り活動の必要世帯の存在を知りました。高齢者間のつながりのみでなく地域全体で世帯間の協働の必要性を感じ、高齢者でも関わられる活動を広げていく事業として、太子小学校全児童と各教室で高齢者との給食会 太子小学校校庭で低学年児童の交通安全教室と自転車乗り指導の手伝い等を通し、児童との親しさを深め 児童の登下校時に合わせそれぞれの自宅前などで見守り協力を実施しています。

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出	太子たまり場会場 コモン室利用料(冷暖房費含む)	33,500円
	健康トレーニング機器	20,053円
	麻雀セット 2卓分	10,566円
	ゲーム機器	18,137円
	脳トレーニング参考書 手作り資料	3,402円
	パズル	2,844円
	参加者名札	8,044円
	文具費(たまり場ゴム印 印刷代 FAX用品)	9,150円
	加入者人数 2018.8~2019.7 述べ参加者780名	
	合 計	105,696円

平成30年度シニアボランティア活動 No.45 太子学区における高齢者のたまり場運営と
小学生の給食交流会

大同生命厚生事業団助成金による購入備品

① 健康トレーニング



② 麻雀セット



③ パズル



④ 脳トレーニング参考書 ゲーム機器



平成30年度シニアボランティア活動 No.45 太子学区における高齢者のたまり場運営と
小学生の給食交流会

活動事業報告書

2018年9月～2019年8月 太子たまり場23回開設

同上

太子たまり場運営会議2回



2018年11月1日太子小学校児童と地域高齢者のふれあい給食会

太子小学校1年～6年 16クラス 全員と教師 高齢者50人 民生委員13人



2019年 太子小学校 校庭にて交通安全教室 自転車乗り方

太子小学校3年4年 児童全員と地域住人35人

緑警察署 学区交通指導員